

テーマ：「技」拡大・充実の知恵と技術

日本風景街道大学の試み

NPO法人日本風景街道コミュニティ理事 吉武哲信 (九州工業大学)



日本風景街道大学開校の背景

平成18年「日南海岸きらめきライン」 日本風景街道登録

住んでよし、訪れて良しの
魅力あふれる日南海岸地域

訪れる人と迎える地域の
豊かな交流

らへん道めぐり

いやしもてなし
の道めぐり

神話と歴史
の道めぐり



各種の活動企画・支援

- ・景観診断
- ・花植活動
- ・モニターツアー

...

個別活動の積み重ね？
一体的なルートとしての方向性は？
地域の資源とは？
ビジネス化の可能性は
そもそも風景街道って？？

...

知識を体系的に身につけることが必要！
(活動者、企画者)

日本風景街道大学開校の背景

知識を体系的に身につけるためには・・

一過性の講習会・シンポジウムではなく継続的に

理念的～技術的～実践的内容
All Japanレベルの講師

企画側だけでなく活動者も対象に
風景街道関係者に限らず誰でも
みんなで

象徴的な場での「学び」

「日本」風景街道「大学」を
「宮崎大学」で。。



平成22年スタート

宮崎県

「九州風景街道活動支援事業補助金」

国・県・市、民間、大学からの多様な支援
(パートナーシップ！)

日本風景街道大学の目的

1. 活動推進のための人材育成および人材発掘

- ・活動を行う人
- ・活動団体をマネジメントする人
- ・ルートをマネジメントする人
- ・ルート間をつなぐ人
- ・多様なパートナーをつなぐ人
- ・戦略を練る人
- ・資金を生み出す人

2. ルートパートナーの役割の認識と連携強化

【パートナーとは】

- ・民間団体、企業、大学、行政機関など

【役割とは】

- ・労力の提供
- ・知恵の提供
- ・技術の提供
- ・資金の提供

3. 日本風景街道ルートの九州・全国ネットワーク形成

- ・互いのノウハウを提供し合い、ルートの活動と価値を高める
- ・互いの魅力をつなぎ、交流人口の増加につなげる

日本風景街道大学での講義

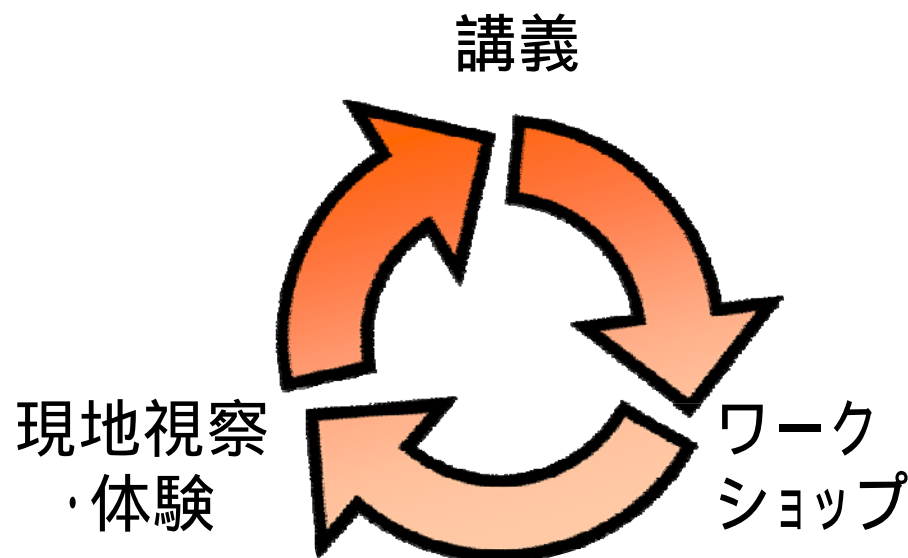
- | | |
|-------------|-------------------------|
| 第1回(平成22年度) | 日本風景街道の理念・最終目標の理解 |
| 第2回(平成23年度) | 地域資源を磨き、つなぐ(出雲・日向・大和神話) |
| 第3回(平成24年度) | 沿道修景の課題、国際交流観光 |
| 第4回(平成25年度) | つ・な・が・る |

講師陣

学識者・専門家、
国土交通省、中間支援団体、
ルート活動リーダー、観光事業者

聴講者 各回120名前後

行政関係者(約半数)
(国・県・市、分野・地域横断的)
ルート団体、中間支援団体、
NPO、観光事業者、コンサルタント
一般市民・学識者、学生



講義風景(平成23年度)



講義風景(平成25年度)



日本風景街道大学の成果とこれから

一定の成果

継続できたこと(パートナーシップ強化、認知度向上…)

参加者への知識の普及、認識・意欲の向上

全国ネットワークの形成(ルート、人材)

日本風景街道コミュニティの活動としての位置づけ

宮崎県沿道修景みがきWGの設置

国際交流観光の実現(平成25年3月～)

九州風景街道 平成22年度 年間活動優秀賞受賞

他地域への波及(静岡、出雲、…)

今後の課題

長期的視点での経済基盤確保

企画グループの育成・継承、活動者の参加促進

具体的なアクションへの発展・そのための仕組みづくり(民・学・官協働)

他ルートとの一層の連携・他地域での開催支援